

I. 調査の目的	1
II. 調査の方法	1
1. 調査項目	1
2. 調査の手続き	1
1) 肢体不自由特殊学級設置校所在地に関する調査	1
2) 全国小・中学校肢体不自由特殊学級調査	1
III. 調査の結果	1
1. 回答校数、回収率等	1
2. 児童・生徒数、教員数等	2
3. 設置形態	2
4. 担当教員の特殊教育経験年数	2
5. 学年別在籍児童・生徒数	2
6. 週当たりの授業日数及び授業時数	3
7. 病因別児童・生徒数	3
8. 専門医の有無	3
9. 小・中学校の教科又は精神薄弱養護学校の教科で 学習している児童・生徒数とその比率	4
10. 養護・訓練指導の実施状況	4
11. 精神薄弱養護学校の教科・領域の目標・内容を取り入れて 指導を行う場合の指導形態	6
12. 通常の学級との交流による学習	7
13. 担当教員の研修の機会	8
14. 全般についての課題や問題等	11
資料	
1. 調査用紙	13
2. 全国小・中学校肢体不自由特殊学級所在地	21